

事務事業名称	新型コロナウイルスワクチン接種事業										
測定年度	2022(R4)年度			部	健康福祉部			課	新型コロナウイルスワクチン接種対策室		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3	○	R4		R5	
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち									
	施策目標	7.公衆衛生や健康危機管理が充実したまち									
	実行計画名	7-1.感染症対策の推進									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業	
事業期間	R2年度(2020年度)		年度	~	R4年度(2022年度)	年度まで
根拠法令等	予防接種法					
関係補助金名称				サンセット	~	
関係附属機関名称						
事業対象	メインターゲット	接種を希望する市民				
	サブターゲット					
	ターゲットが抱える課題	感染症の発症リスクを持つ				
	ターゲットが抱える課題					
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	接種を希望する市民が、国から示される接種スケジュールに沿って接種できる体制を構築すること。					
事業概要	新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民に、安心・安全に接種していただけるよう、国、大阪府、医療機関等と情報共有を行うとともに連携を図りながら、実施体制の整備を構築していく。また、市内医療機関での個別接種や公共施設等を会場とする集団接種、高齢者施設等での接種できるよう関係機関との調整をおこなう。					

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)							
	接種を希望する市民が、国から示される接種スケジュールに沿って接種できる体制を構築できている。	希望する市民に対し、ワクチン接種を実施する。	接種対象となる全市民へ接種券等を送付し、接種方法等の周知を図る。										
指標設定	指標説明	市民の接種率 【算出式:接種した人数/接種対象者の人数】				接種回数(初回接種[1・2回目接種])				接種対象となる市民の人数			
	指標種類	増加することが良いとされる指標											
	指標数値	単位	%	単位	回	単位	人						
	目標 (見込み)	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	実績	0	64	84.20	84.20	0	438,298	644,364	665,686	0	346,314	382,597	395,300
達成度	96%				0%				0%				

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	8.67
再任用	1.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	2.14
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

(千円)

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	正職員、再任用、任期付	11,723	61,298	72,765		
	会計年度任用職員	0	9,951	7,288		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	11,723	71,249	80,053		
	物件費計	48,815	3,064,554	2,156,219	2,066,020	104.4%
歳出計		60,538	3,135,803	2,236,272		
歳入	国庫支出金	52,029	3,216,376	2,199,281	2,093,535	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	2,352	196,004	195,076	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	48,815	3,218,728	2,395,285	2,288,611	
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	<p>・令和3年度に引き続き、国、大阪府、医療機関等と連携を図りながら市民へのワクチン接種に取り組んだ。生後6か月～4歳の乳幼児が初回接種の対象に追加されたことにより、令和4年11月11日から、新たに乳幼児への初回接種を開始した（乳幼児は初回接種において計3回接種）。その結果、令和4年3月末時点で初回接種率が80.88%となり、想定を下回る結果であったが、これは5歳から11歳の小児及び乳幼児の接種率が特に低いことが要因として考えられる。引き続き、重症化予防等の効果と副反応を保護者が十分理解した上で、保護者の意思に基づいて接種の判断をできるよう、接種券や接種のお知らせを同封した個別通知及びホームページ等で周知を行う。</p> <p>・新型コロナウイルス感染時の重症化予防を目的として、令和4年5月31日から、第一期追加接種(3回目)完了者のうち、60歳以上の者、18歳以上59歳以下で基礎疾患のある者または重症化リスクが高いと医師が認める者に対する第二期追加接種(4回目)を開始した。また、7月27日から対象を拡大し、18歳以上の医療従事者や高齢者施設等の従事者についても接種を開始した。</p> <p>令和4年9月28日から、初回接種(1・2回目接種)を完了した12歳以上の全ての者を対象に、感染の主流となっていたオミクロン株に対する重症化予防効果、感染・発症予防効果が期待されるオミクロン株対応ワクチンの追加接種(令和4年秋開始接種)を開始した。令和4年9月27日から、初回接種(1・2回目接種)を完了した5歳～11歳の小児への第一期追加接種(3回目)を開始した。令和5年3月25日からは、5歳～11歳の小児についても、オミクロン株対応ワクチンの追加接種(令和4年秋開始接種)を開始した。</p> <p>追加接種における、前回接種日から5か月以上としていた接種間隔については、オミクロン株の急速な感染拡大等を踏まえた国の方針に基づき、前回接種日から3か月以上に順次短縮した。</p> <p>その結果、5歳以上のオミクロン株対応ワクチンの接種率が、令和4年3月末時点で44.3%となった。</p> <p>・令和3年度に引き続き、新型コロナワクチンの接種者からの申請に基づき、接種の事実を公的に証明する新型コロナウイルス感染症予防接種証明書を交付した。また、予防接種証明書のアプリ上での交付に加え、令和4年7月26日からは、さらなる利便性向上に関する対応として、予防接種証明書のコンビニ交付を開始した。</p>
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	ワクチン接種を希望する全ての市民が安全・安心に接種していただけるよう、医療機関等と連携を図りながら、引き続き接種体制をしっかりと整え実施していく。

事務事業実績測定調書

R4調書番号 924

事務事業名称	新型コロナウイルスワクチン接種対策室運営事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	健康福祉部			課	新型コロナウイルスワクチン接種対策室		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	R2年度(2020年度)		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	新型コロナウイルスワクチン接種対策室職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	室の運営を円滑に図る必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	室の運営が円滑に行われている				
事業概要	室の運営業務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明													
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
	達成度													

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	0.50
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	1,356	3,929	3,906		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	1,356	3,929	3,906		
	物件費計	0	50	24	13	184.6%
	歳出計	1,356	3,979	3,930		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	0	50	24	13	

5. 総括的分析

総括的分析	庁内外との連絡調整、運営・庶務事務について、適正に執行した。
-------	--------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	継続して円滑に運営・庶務事務を執行していく。